

スパークプラグの点検

電極が汚れたり、電極の間隙が大きくなると、完全な火花が飛ばなくなります。

《清掃》

- プラグリナーを使用するのが最も良い方法です。販売店またはホンダSFをご利用ください。
- プラグリナーが無いときは、針金かワイヤーブラシで汚れを落としてください。

《調整》

- 側方電極をつめて、間隙を**0.6～0.7mm**にするのが正規です。

《指定プラグ》

標準：D8EA(NGK)・X24ES-U(ND)

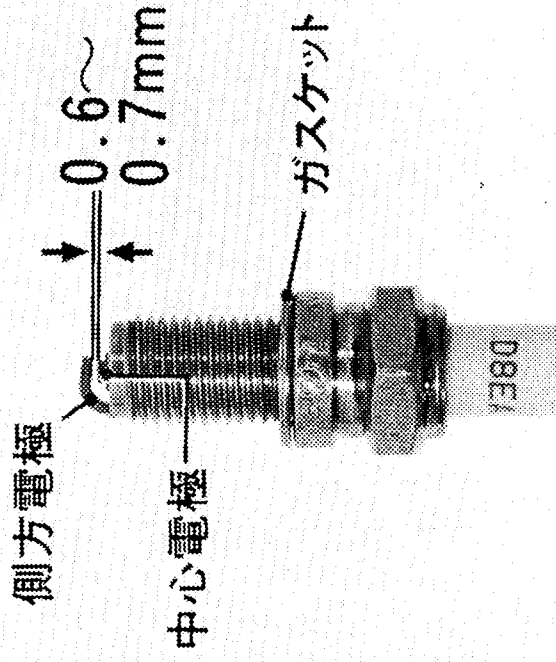
低速走行を中心とした乗り方の場合：

D7EA(NGK)・X22ES-U(ND)

- 指定以外のプラグは使用しないでください。

D7EA X22ES-U

D8EA X24ES-U



注意

- ガスケットが変形していたり、傷があると、吹き抜けを起こしエンジン性能を低下させることがあります。必ず、ガスケットも点検しましょう。
- エンジン停止直後は熱いので、火傷をしないように注意してください。
- プラグの取付けは、ねじ山をこわさないように、まず指で軽くねじ込み次にプラグレンチで確実に締付けてください。